

	ネリーズ（地域福祉協働推進員）大募集！ あなたも、つながりのある地域を一緒につくりませんか ～ 募集に合わせてシンポジウムを開催します～
シンポジウム	平成28年11月30日(水曜日) 14:00～16:00
場 所	練馬区生涯学習センターホール(豊玉北6-8-1)
<p>練馬区社会福祉協議会（大江 義宏会長）では、『ひとりの不幸も見逃さない～つながりのある地域をつくる～』の理念のもと、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」と「課題に気づき支えあう地域力の向上」をめざして「第4次地域福祉活動計画」（平成27年度～31年度）を策定し、推進しています。</p> <p>携帯電話やスマートフォン、SNSの普及により、いつでも、どこにいても、誰とでも、つながり合える時代になった中で、生活の場としての「地域」のコミュニティが希薄化しています。そこで、同計画では、「地域」を改めて捉え直し、地域で暮らす一人ひとりが、地域福祉協働推進員（愛称ネリーズ）となって、社会福祉協議会とともに、主体的な地域づくりに取り組んでいくこととしています。</p> <p>今回、ネリーズの募集にあわせて、区立生涯学習センター（豊玉北6丁目）でシンポジウムを開催します（入場無料）。立教大学准教授の飯村史恵さんによる「今、なぜネリーズか？」の基調講演の後、3名のネリーズの皆さんから地域づくりへの関わりについてお話を伺います。</p> <p>「地域」とは何かを改めて問い直し、住民として地域づくりにどう関わっていけるのか、つながりのある地域づくりについて参加者とともに考えます。</p>	

【シンポジウム概要】

日時：平成28年11月30日（水）14：00～16：00

場所：練馬区立生涯学習センターホール（豊玉北6-8-1）

内容：第1部：基調講演「今、なぜネリーズか」（14：00～14：40）

講師：飯村史恵さん

（立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科准教授）

第2部：シンポジウム（14：40～16：00）

飯村教授が、ネリーズに登録している3名の方にお話を伺います



ネリーズ懇談会の様子

【地域福祉協働推進員（愛称：ネリーズ）とは】

第4次地域福祉活動計画（計画期間：平成27年～平成31年）において、新たに位置づけました。日々の暮らしの中で、近隣の方とつながっていくことで、ゆるやかに見守りあい、暮らしやすい地域づくりをめざしている地域住民です。「ネリーズ懇談会」を開催し、地域情報の共有や地域のつながりづくりについて意見交換を行っています。（11月21日現在、登録者は307名）

【参考】社会福祉協議会と地域福祉活動計画

社会福祉法 第107条では、地方自治体は地域福祉の推進に関する事項を一体的に定める計画を策定することが規定されている。練馬区では「地域福祉・福祉のまちづくり総合計画」を策定し、練馬区社会福祉協議会では区の計画と連動する形で「第4次地域福祉活動計画」を住民とともに策定。「地域福祉活動計画」は民間サイドの計画として位置づけられ、いずれも地域福祉の推進を目的に連動しながら推進している。

【問合せ】社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会 電話：03-3992-5600